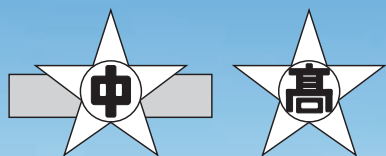




旭川北^{59th} 高等学校 同窓会



旭川市中・市高 北高同窓会 総会・懇親会

さあ行こう！
あの人に逢いに…



とき

2025.8.9[土]18:00

ところ

アートホテル旭川3階ボールルーム
(旭川市7条通6丁目)

2025年 旭川市中・市高

北高同窓会 会誌

さあ行こう！
あの人に逢いに…



もくじ

- 01 同窓会会長あいさつ
- 02 学校長あいさつ
- 03 令和6年度会務・会計報告
- 04 同窓会規約
- 05 旭川北高同窓会公式ウェブサイト
- 06 東京・札幌同窓会から
- 07 恩師の近況
- 09 同期の今
- 11 今春の進路状況
- 12 北高NOW（部活動報告）
- 22 同窓会役員・幹事名簿
- 24 実行委員長・次期当番期あいさつ

ご挨拶

北海道旭川北高等学校同窓会会長
山本 淳一（北高28期）



会員の皆様、旭川北高同窓会活動に深いご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

令和元年8月に同窓会長を拝命して6年となりますが、コロナ禍のため一昨年まで本会同窓会総会、3年連続見送りとなりましたが、会長としての同窓会の開催は昨年に続き3回目となります。

そんな中、本年当番期であります48期の中島幹雄委員長をはじめとする実行委員会の皆様には実際の参加体験もない状態での企画や打合せでご苦勞をかけましたが、「さあ行こう！あの人に逢いに・・・」と言うテーマをもって第59回旭川北高同窓会が8月9日（土）に開催される運びとなりました。当番期の皆さんには数少ない実行メンバーでの開催改めて感謝申し上げます。

北高同窓会は旭川で毎年行われる北高同窓会総会・懇親会のほか、

これも毎年開催される札幌同窓会、そして隔年開催の東京同窓会があります。どれも実行委員の方々が手弁当で準備を行い開催される会です。その他数年前までは北高祭のお手伝いなどもやっておりました。

母校北高の話になりますが2025年3月卒業生は阪大・東北大をはじめとする国立大に147名の現役合格者を出しております。部活動でも少林寺拳法部を始め全道大会・全国大会に出場しております。名実共に文武両道の旭川北高になったと思います。そして3月1日に全日制第75回・定時制第69回卒業式が行われ全日制・定時制を合わせて232名が母校を巣立ちました。市立旭川中学校からの通算卒業生は28000名を超えております。卒業生には同窓会行事にも興味を持って参加していただきたいと思っています。そして4月8日には旭川

北高等学校入学式が行われ全日制課程200名、定時制課程8名の新入生を迎えました。

旭川北高は全日制・定時制が一緒に入学式、卒業式を行う数少ない学校です。そして同窓会も旭川市立中学・旭川市立高校・北海道旭川北高が一緒に全日制・定時制の区別なく同窓会活動を行っております。自立創造向上の精神は同窓会にもそのまま受け継がれております。

最後になりますが母校北高のますますの発展と北高同窓会の繁栄並びに会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ挨拶に代えさせていただきます。

学校長あいさつ

北海道旭川北高等学校長
北村 京一



本日は四十八期の当番幹事のご尽力のもと、令和7年度第59回旭川北高等学校同窓会が盛大に開催されますことに、心よりお祝い申し上げます。日頃より山本会長様はじめ旭川北高等学校同窓会の皆様には、本校の発展のために物心両面から温かい御支援と御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。私は、昨年度に続き2年目となります校長の北村京一と申します。学校創立85年の歴史と伝統の重みを実感しつつ学校運営の重責を果たしてまいりますので、御指導、御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、学校の近況ですが、今年度の生徒在籍数は5月末現在、全日制一学年5クラスで合計約600名、定時制4学年約30名となっております。

生徒の状況ですが、全日制では、今春卒業生の約150名が現役で国公立大学に合格しました（現役国公立大合格率約65%）。大阪大

と神戸大、千葉大に1名ずつ、東北大2名、旭川医大医学科に1名、札幌医大医学科に2名、北大には7名の合格者をだし、道内外の国公立大に積極的にチャレンジしてくれたと思っています。私立では明治や青学など多くの難関私立大学合格も果たしています。部活動も非常に活発で、全校生徒の90%以上が部活動に加入しています。

部活動の結果（これを書いているのは5月中旬ですので高体連は始まっておりません）は、希望を述べさせてもらうと、アーチェリー男女団体、囲碁部が団体で全道制覇、野球部は北大会上位進出、他の部活も昨年度同様であれば、体育系、文化系問わず地区大会を勝ち抜き全道・全国に進出してくれることを願っています。結果は今日の挨拶の中でお伝えしたいと思っています。

定時制に関して言えば、生徒が就職のみならず大学進学を目指す生徒もおります。校長としていつ

も感心させられるのは定時制の生徒会活動が積極的におこなわれていること、そして生徒会長を含め各学年代表からの挨拶が大変素晴らしいことです。また、生徒はアルバイト、授業そして部活動の練習と厳しい環境ですが明るく挨拶ができ、元気に頑張る生徒が多い旭川北高定時制です。

我々教職員は生徒たちが興味あることに集中できる環境を作るため「すべては生徒のため」をモットーに、日々の教育活動に邁進しております。これからも同窓会の皆様の期待に応えられるよう全力を尽くしてまいります。今後も皆様に生徒の活動を温かく見守っていただき、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

令和6年度の会務報告

令和6年

8月11日（祝）	第58回旭川北高同窓会総会・懇親会
10月4日（金）	札幌同窓会（会長・顧問・文化部長・総務部長・校長の計5名出席）
10月19日（土）	当番期引き継ぎ会議（47期から48期へ）

令和7年

2月1日（土）	各期幹事長会議・新年会
2月28日（金）	同窓会入会式（午前・全日制、夕方・定時制） 役員出席
3月1日（土）	卒業式 役員出席
4月8日（火）	入学式 役員出席
6月7日（土）	各期幹事長会議・会計監査
7月26日（土）	役員・当番期実行委員会での打ち合わせ
8月9日（土）	第59回旭川北高同窓会総会・懇親会

令和6年度一般会計決算書【2024.7.1～2025.5.31】

■収入の部

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1 繰 越 金	1,937,934	1,937,934	0	
2 同 窓 会 費	1,181,000	1,176,000	▲ 5,000	
①入 会 金	482,000	480,000	▲ 2,000	240名×2,000円
②終 身 会 費	699,000	696,000	▲ 3,000	232名×3,000円
3 ホームページ 運営管理費	225,000	185,000	▲ 40,000	会券売上げ枚数×500円
4 雑 収 入	14	1,189	1,175	貯金利子
合 計	3,343,948	3,300,123	▲ 43,825	

■支出の部

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1 総 務 費	1,168,900	710,624	▲ 458,276	
①事 務 費	20,000	10,000	▲ 10,000	消耗品費
②会 議 費	200,000	72,378	▲ 127,622	役員会、幹事長会等開催費
③通 信 費	100,000	41,980	▲ 58,020	切手、はがき、電話
④印 刷 費	20,000	10,130	▲ 9,870	会議開催案内状等印刷費
⑤慶 弔 費	30,000	0	▲ 30,000	香典、生花、弔電
⑥支部活動費	210,000	140,000	▲ 70,000	支部活動費（札幌1期） 支部同窓会出席費用
⑦広 報 費	240,000	158,400	▲ 81,600	同窓会ホームページ年間 管理・運営費
⑧卒業記念品費	288,900	256,776	▲ 32,124	卒業生記念品（240名）、 アルバム寄贈
⑨後援会事業費	30,000	0	▲ 30,000	学校祭協力費
⑩雑 支 出	30,000	20,960	▲ 9,040	振込手数料、雑費
2 文 化 費	340,000	338,750	▲ 1,250	ノースウインド印刷費、 活動費
3 予 備 費	1,835,048	0	▲ 1,835,048	
合 計	3,343,948	1,049,374	▲ 2,294,574	

■収支決算

(単位：円)

収入額	支出額	残 高
3,300,123	1,049,374	2,250,749

残額2,250,749円は次年度へ
繰越

■令和6年度特別会計決算書

(単位：円)

収入の部		支出の部		残 金
前年度繰越金	277,985	招待者関係費	266,000	次年度へ繰越 341,591
招待者ご祝儀等	380,000	招待者記念品購入	50,512	
第58回実行委員活動 資金返還	300,000	第59回実行委員活動 資金貸付	300,000	
貯金利子	218	送金手数料	100	
合 計	958,203	合計	616,612	

■令和6年度同窓会資産決算書

(単位：円)

前年度 繰越額	収入額	支出額	次年度 繰越額	摘 要
8,556,172	973	0	8,557,145	積立額（郵便貯金利子）

■令和6年度同窓会記念事業基金決算書

(単位：円)

前年度 繰越額	収入額	支出額	次年度 繰越額	摘 要
1,667,833	201,155	100,440	1,768,548	第58回実行委員会より寄付受 (20万円)、財団法人旭川北高会 へ寄付（10万円）

北海道旭川北高等学校

同窓会規約

第1章 総 則

第1条 本会は、北海道旭川北高等学校同窓会と称する。

第2条 本会は、会員相互の親睦を図り、合わせて北海道旭川北高等学校の健全なる発展に寄与することをもって目的とする。

第3条 本会は、その事務局を北海道旭川市花咲町3丁目北海道旭川北高等学校に置く。

第2章 事 業

第4条 本会は、その目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 会員の親睦を図ること。
- (2) 会誌及び会員名簿の発行
- (3) その他本会の目的を達成するために必要と認める事業

第3章 会 員

第5条 本会は、次の各号に該当する者をもって構成する。

- (1) 旭川市立中学校卒業生
- (2) 旭川市立高等学校卒業生
- (3) 旭川北高等学校卒業生
- (4) (2)(3)各号以外（転・退学した者）で、本会に入会を希望する者。

第4章 顧 問

第6条 本会に顧問を置くことができる。顧問は、総会において推挙する。

第7条 顧問は、役員会の諮問に応ずるものとする。

第5章 役 員

第8条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 会 計 監 査 3名
- (4) 総務部長 1名
- (5) 総務副部長 若干名
- (6) 会 計 部 長 1名
- (7) 会計副部長 若干名
- (8) 文化部長 1名
- (9) 文化副部長 若干名
- (10) 幹 事 長 各期毎1名

第9条 会長、副会長は、総会において会員の中から選出する。

ただし、再選を妨げない。

2 会長は、本会を代表し、会務を統理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代理する。

第10条 第8条の役員のほか、各期各組から1名ずつ幹事を選出し、各期ごとに幹事長1名及び副幹事長2名を推薦し、会長はこれを委嘱する。ただし、定時制にあつては幹事長のみとすることができ。

2 幹事長は、同期を代表し、かつ統括する。

3 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるときはこれを代理する。

4 幹事は、各組の取りまとめにあたる。

第11条 会計監査は、総会において会員のなかから選出する。ただし、再選を妨げない。

2 会計監査は、本会の経理を監査する。

第12条 各役員の任期は、2年とする。ただし、任期満了後でも後任者が決定するまでは、引き続きその任にあたるものとする。

第6章 総 会

第13条 総会は、定例総会及び臨時総会とし、議決は出席者の過半数をもってし、賛否同数のときは議長これを決す。

2 定例総会の開催時期は、前年度の定例総会において決定する。

3 定例総会の運営は、各期毎の当番でこれにあたる。

4 臨時総会は、会長が必要と認めたときに、役員会の決定をもって会長がこれを招集する。

第14条 総会は、次のことを審議する。

- (1) 会務の報告
- (2) 決算の承認
- (3) 規約の改正
- (4) 役員の選出
- (5) その他必要な事項

第15条 本会の役員会は、会長、副会長、総務部、文化部及び会計部の部長、副部長をもって構成し、会長がこれを招集する。

2 本会の幹事長会は、会長、副会長、総務部、文化部及び会計部の部長、副部長及び幹事長をもって構成し、会長がこれを招集する。

第16条 役員会の議決は、出席者の過半数をもってし、賛否同数のときは、議長がこれを決する。

第17条 会員は、役員会に出席して意見を述べることができ。

第18条 本会には、次の部会を置き会務を分担する。

- (1) 総務部
- ア 総会及び役員会に関すること。
- イ 規約の改廃に関すること。
- ウ 本会の渉外事務に関すること。
- エ 支部の結成及び支部との連絡調整に関すること。

オ その他庶務一般に関すること。

(2) 会計部

ア 本会の会計に関すること。

(3) 文化部

ア 会誌及び会員名簿の発行に関すること。

イ 会員の親睦を図り、文化厚生活動に関すること。

2 部会には、部長1名、副部長若干名、委員若干名を置く。

3 前項の部長、副部長及び委員は、会長がこれを委嘱する。

第8章 会 計

第19条 本会の経費は、入会金二、〇〇〇円、終身会費三、〇〇〇円及び寄付金をもってあてる。

第20条 本会の会計年度は、毎年4月1日から始まり、翌年の3月31日をもって終わる。

第9章 事務局

第21条 事務局は、若干名の事務員を置き、本会の事務を処理する。

2 事務局員は、会長がこれを委嘱する。

第10章 規約の改正

第22条 本規約は、総会の承認がなければ改廃できない。

第19条 S 50. 9. 6 改正

第19条 S 53. 9. 2 改正

第19条 S 57. 8. 4 改正

第13条 2 項 S 58. 8. 13 改正

第19条 S 63. 8. 7 改正

第19条 H 2. 8. 11 改正

第4条・第8条・第10条・第11条

第15条・第17条・第18条・第20条

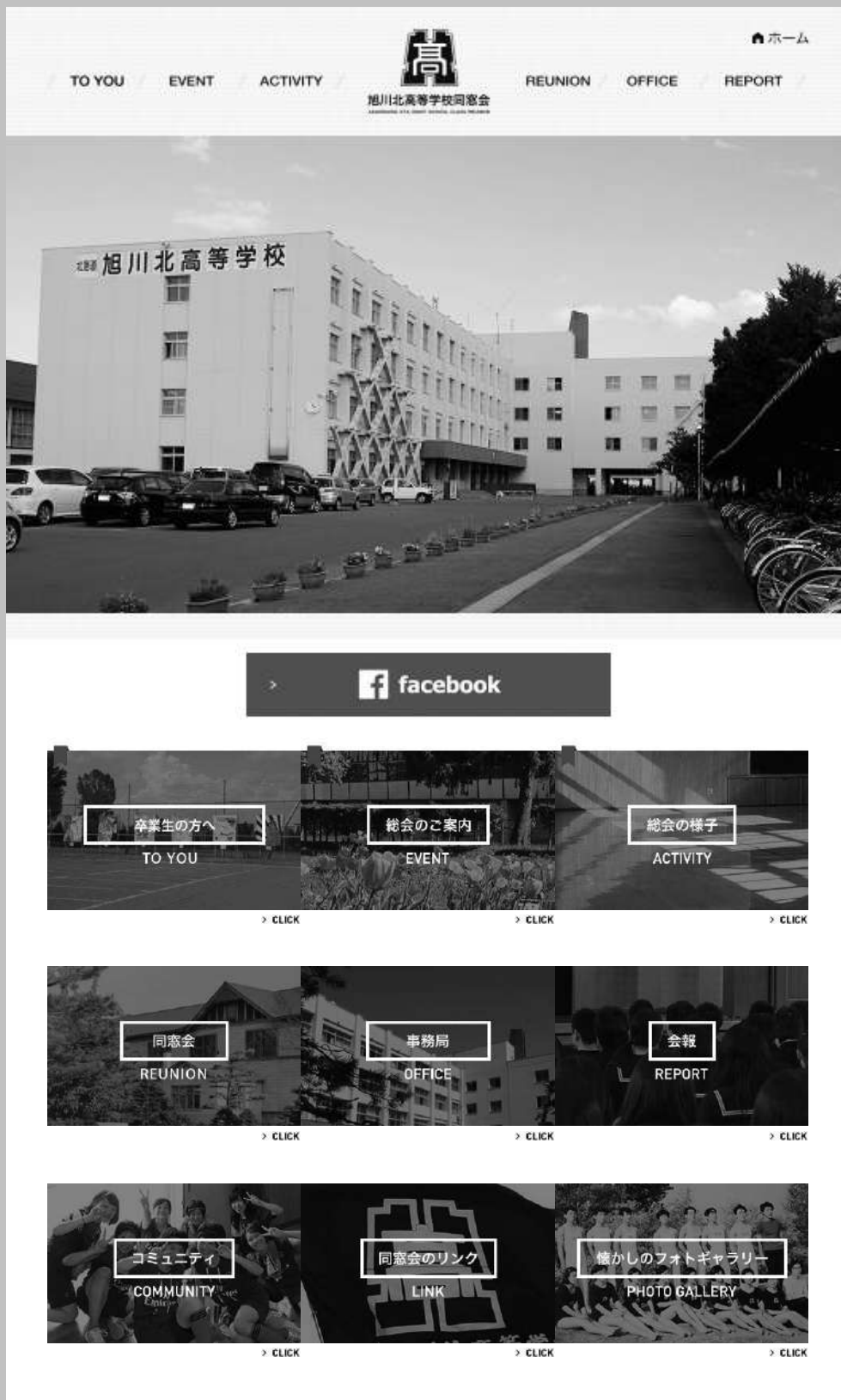
H 4. 8. 8 改正

H 7. 8. 12 改正

H 9. 8. 9 改正

旭川北高同窓会 公式ウェブサイト

<https://www.kitako-dousou.com/>



東京



熱せる血潮や……

東京同窓会会長

田隲美香たじま（北高27期）

東京同窓会では、総会に続く懇親会の締めとして、校歌と応援歌を歌うのが定番になっています。

前回の会では、かつて応援団で団長として活躍していた同窓生が白手袋をしてのパフォーマンスを披露してくれました。私を含め、いくつかの代の者は「懐かしいね」と感慨に浸ったのですが、いくつかの代では「応援団?」「知らない」と言うのです。

私たちの世代は入学するとすぐに応援団の熱いご指導を受ける日々が始まりました。大勢の応援団員の教室訪問を受け緊張のあまり泣き出してしまった男子もいたとか。四時間目が終わってお弁当を食べようとしているとすぐに体育館に集まるよう言われ、次の日からは早弁をするようになったとか。

体育館に整列させられ、応援歌を大きな声で歌うようにとのご指導。列の間を応援団の諸先輩方が歩き、声が小さいと何度でも何度でもやり直し。おかげで校歌よりも先に応援歌を覚え、今でもしっかり歌うことができます。

私が現在住んでいる長野県にも似たような文化があったようです。かつては入学説明会で校歌と九曲の応援歌を覚えるように言い渡され、入学後の本番に臨んだそうです。もともとは旧制中学などで校歌や寮歌を先輩から後輩に伝えたことから生まれたらしいと、地方紙の特集にはありました。今は時代の流れとコロナの影響などあってあり方は変化しているようですが、伝統を絶やまいと工夫を凝らしながら大切に継承しているようです。

そういえば、二〇〇四年に甲子園に応援に行ったとき、応援団ではなく、チアリーディング部がいたなあ……と思いました。

同窓会誌を拝読すると、今は男子の応援団と女子のチアリーディング部があるとか。いつか再び、暑い暑い甲子園で二つの部のコラボ応援に載せ「熱せる血潮や健児の気……」を大声で歌いたいものです。

札幌



札幌同窓会での新たな試み

札幌同窓会会長

山川 広行（北高25期）

札幌同窓会では、昨年、新たな試みを行いました。それは、自分が経営している会社や店、自分が勤めている会社等のPRをするこ

とや、趣味などを一緒に行う仲間を募集する場を作りました。会社・店のPRが3名、合唱の仲間の募集が1名、発表してくれました。いつもの同窓会では、先輩・同期・後輩の皆さんがテーブルを回り、旧交を温めたり、情報交換したりしており、それはそれで楽しい有意義な時間を過ごしてくれております。しかし、折角、旭川から離れた札幌の地で暮らしている同窓生の皆さんが、一堂に会するのですから、この機会を有効に活用したいと考えまして、PRする場を作りました。お互いに活用したり、協力したり、集まって楽しんでたりする、そんな機会を持つ切っ掛けになればいいと考えております。私のほとんど我儘のような思いを聞いてくれて始まったの

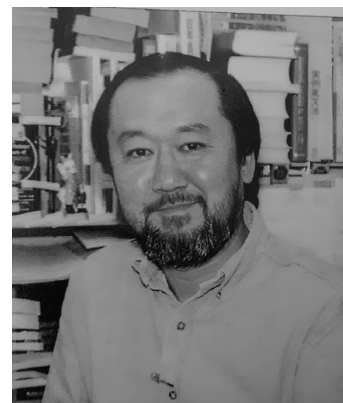
ですが、徐々に広がってくれればいいと思っております。

ビジネスで取引先に旭川北高の同窓生がいると、何とか協力したいと思うものです。そういった関係が広がっていいかと思いますし、同窓会での出会いが、その切っ掛けになればいいと思っております。

また、年齢がいくと、一緒に楽しめる人がだんだん少なくなってくるものです。そうでない人もおりますが、そんな人が一緒に楽しめる人たちと出会い、楽しい時間を過ごすことはとても大事なことだと思えます。

とにかく大勢の同窓生が集まる場です。有意義に活用していきたいと思っております。皆さん、どんどんPRしてください。

末筆になりましたが、旭川北高同窓会の益々のご発展と同窓生皆様のご多幸をご祈念申し上げます。



少年老い易く

三年二組担任 松井 徹朗

北高で21年勤め定年退職してから志峯高校で2年、その後、旭川実業高校で働き、今は8年目です。今年の10月で70才になります。

「老後の悠々自適」という言葉が死語となりつつある今、僕は現役で何才まで教壇に立てるのか、自ら実験用マウスと化し働き続けています。

「少年老い易く学成り難し」という格言の持つ意味をこの年になってやっと知りました。今、英語の教科指導力が自分で満足できるレベルにやっと到達しました。遅過ぎるだろうと過去の生徒たちからお叱りを受けるとありますが、これは事実なのです。歩き続けることで知りました。

疲れたら休み、病気になったら治療を受け、僕は毎日、柴犬と公園や堤防をゆっくり下を向いて歩いています。犬のウンコを踏まないように。

皆様もお元気で。





48期の同窓生の皆さんへ

三年六組担任 宮野 俊二

27年前に旭川北高校を卒業した48期の同窓会幹事より原稿依頼が来まして、アルバムを見ながら色々と思い出し、懐かしんでいます。

1年生の宿泊研修では富良野岳登山で山頂まで行け、嬉しかったのを覚えています。(最初の1年担任のときは悪天候のため途中下山でした。)

2年生では往復で20kmをひたすら歩き続ける遠足をこの学年だけが行ったのを思い出しました。お昼休憩は1時間程度しかなく、みんな黙々と歩いてました。

2年生の見学旅行は、今では考えられませんが、行きは20時間以上の列車での移動でした。(4年後の見学旅行も同じでした。)今の体力なら耐えられないではないと思います。京都に2泊、奈良に1泊しました。奈良の見学では東大寺

と奈良国立博物館の見学を3時間以上にわたり歩き続けて行い、歴史に興味のない人はへとへとになつていたのを思い出しました。私は、奈良国立博物館の阿修羅像に魅了され、足は疲れていましたが楽しかったです。本当に、よく歩いた学年でした。

3年生は理系のクラスで元気のいい男子と穏やかな女子のクラスでした。私が理系のクラスを持ったのは、この後、旭川東高校で1回しかなかったので貴重な体験だったと感じています。受験の大変さはありませんでしたが、楽しい1年で生徒に恵まれたと感謝しています。

私は、今年の3月で公立高校(足寄5年→旭川北15年→深川西6年→旭川東13年)を退職しました。4月より、旭川実業高校で1年生の担任をしています。同じ担任団

に48期の同窓生がいて、隣の席で色々教えてもらいながら仕事をしています。松井先生もいます。

私にとっての北高時代は、教員としての足場を固めることができ、た時期だと感じています。48期と過ごした3年間で、教員としてやっていける自信がついたように思います。

私より16歳若い48期の皆さんも45〜46歳になっていますので、健康には気を付けて、活躍をしてください。



ANAパイロット
上村 秋文

北高での出会いが繋ぐ未来

高校卒業後、東京の大学に進学し、就職先を模索する中で、北高のご縁から「ANA自社養成パイロット」という聞き慣れない道を知り、軽い気持ちで興味を抱いたのが始まりでした。

入社時は、文系で視力も悪く、飛行経験も知識も一切ありませんでした。訓練を重ねるうちに空への情熱が芽生え、真剣に取り組むようになりました。アメリカと日本で約5年にわたる基礎訓練、副操縦士昇格訓練を経て副操縦士となり、さらに約10年の乗務経験を積み、ボーイング787型機の機長に昇格しました。

現在は欧米路線を中心に乗務しつつ、訓練に携わる教官も務めています。

フライトは毎回、手に汗握る緊張感と大きな達成感をもたらし、生まれ変わってもまたこの道を選びたいと心から思える仕事です。

北高での出会いが、私の世界と可能性を広げてくれたことに感謝しています。北高同窓生のお子様も、もし少しでも興味があるなら、ぜひ空への一歩を踏み出してみてください。



当麻町長
村椿 哲朗

「ふらふら北高ライフ」



「よく卒業できたなあ…」旭川北高校での3年間を振り返ると、率直にそう感じます。遅刻、授業さぼり、バイク通学して見つかり免許を没収…、自分でもあきれれるほどダメダメ生徒だった私。それでも根気強く、あきらめずに向き合い、指導してくださった先生方には、感謝の気持ちでいっぱい입니다。卒業証書を手にできたのは、間違いなく先生方の情熱とあたたかさのおかげです。ありがとうございます。大変申し訳ありませんでした。

部活は剣道部。高校最後の高体連、初日の個人戦ではふがいない内容に猛省し、ハサミを手にガタガタの坊主頭に。「明日はやるぞ」と気合いを入れて会場に向かうも坊主頭が寒すぎて、そのまま風邪をひくというオチ。卒業アルバムには、つるつる頭+鼻をすすする顔、痛い青春のワンシーンが刻まれています。本当におバカです。

そんなこんなな高校生活を経て、将来の夢だった公務員、地元の当麻町役場に入庁。自治体の生き残り策を巡らし企画立案、志あるプレーヤーたちを巻き込み「笑顔と勇気をもってアタック」前例のない官民連携事業を仕掛けては、上司や同僚に「またか…」とフォローと心配ばかりかける公務員ライフ。そんな私ですが、今では当麻町長。高校時代の私が聞いたなら、「冗談さついわ！」と腹を抱えて笑うと思います。

先生方、級友みなさん、ご容赦を。猛省の弁をもつて言わせてください。北高でのすべての経験、ふらふら北高ライフが、今の私に「幅」をもたせる土台になっています！



11

2024-2025 部活動 報告

●野球部

令和6年度より7年3月までの成績
(大会の結果等)を中心とした部活動
の紹介と近況報告



今年度の野球部は3年生12名、2年生10名、1年生6名、マネージャー5名の合計33名で活動しています。
昨年の夏季大会は、支部準決勝は、春季大会で対戦し、敗戦した旭川永嶺高校と対

戦しました。この大会に向けて、投手は低め中心の投球で最少失点に抑え、野手は1人1人の役割を全うし、少ないチャンスをものにする打撃でチーム一丸となって一戦必勝で勝ち上がることを目標に掲げ臨みましたが、2-15のスコアで敗れてしまいました。投手を中心に粘り強く戦いましたが、先制点を相手に許し、苦しい試合展開となり、目標の北海道大会出場を果たすことはできませんでした。

新チームとして臨む秋季大会に向けては、改めて走攻守全ての基礎の徹底に取り組みました。初戦の旭川永嶺高校との試合は投手が相手打線を最小失点に抑えて流れを相手に作らせず、野手は早いイニングで先制することができ、4-1で勝利しました。準決勝の旭川龍谷高校との試合は初戦同様に早いイニングで先制に成功しましたが、その後は低めに球を集める相手投手陣を打ち崩すことができず、試合終盤に四死球にエラーが重なり勝ち越しを許し、3-5で敗戦しました。投球、打撃、守備に多くの課題が残る試合となりました。

秋季大会での課題を克服するために冬季練習では、ボール回しやノック、球際の強さを鍛える守備練習や低め中心の打撃練習、真っ直ぐ、変化球それぞれの正しいスイング軌道の習得、そして基礎体力、筋力の強化に力を入れて練習に取り組みました。とれるアウトをしっかり取ることの大切さを再確認し、練習の1球1球を大事にこの冬を過ごしました。

5月に行われる春季大会では、練習の成果を十分に発揮し、自信を持ってプレーします。シード権獲得、全道大会、そして甲子園出場を目指し、夏の大会につながる結果を残せるように頑張ります。

同窓生であります野球部OB会やOB父母の会、また父母会をはじめ多くの方々に日頃より自分たち野球部の活動を支えていただいております。本当にありがとうございます。

います。感謝の気持ちを常に忘れずに全力プレーで応えたいと思います。今後も北高野球部の伝統を引き継ぎ日々精進していきますので応援よろしくお願いいたします。

●ソフトテニス部



令和6年は、3年次生3名、2年次生5名、1年次生4名の計12名でスタートしました。高体連では、「団体戦全道大会出場」という目標を果たし、3年生にとって最高の締め括りとなりました。その後、北高ソフトテニス部の伝統である「団体力」を継承し、さらに強化するべく、新チームをスタートさせました。1・2年次生合わせて10名で何度もミーティングを重ね、チームで戦うとはどういうことか、個人の意識から高めてきました。そして迎えた9月の選抜では、私たちの武器である団体力で地区予選を勝ち抜き、全道大会の出場権を掴み取ることができました。全道大会での到達目標をベスト8に設定し、自分たちに何が不足しているのか日々の練習や個人戦を通して考えてきました。1月に行われた全道

大会では、昨年に引き続きベスト8という成績を収めることができ、自分たちの大きな自信に繋がる大会となりました。私たちの思い描く理想像にはまだまだ届きませんが、仲間とともに高め合いながら練習に励み、自分たちで成長を実感することができています。

最後に、日頃から尽力してくださる保護者と先生方、そしてソフトテニスに向き合い、真剣に楽しむことの大切さを教えてくださるコーチへ感謝しています。これからも楽しくソフトテニスに取り組んでいきますので、応援よろしく願います。
なお、令和6年度の主な大会結果は次の通りです。

◇第53回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2024 北北海道ブロック予選会
伊藤菜桜・今井心柚ペア 2回戦敗退

佐藤まお・倉内瑛未ペア 1回戦敗退
◇第77回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会旭川支部予選会
団体 予選リーグ2位

決勝リーグ3位(全道大会出場)
・個人 伊藤菜桜・今井心柚ペア ベスト16

◇令和6年度第77回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会兼第74回全国高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選
・団体 1回戦敗退

◇第79回国体ソフトテニス旭川地区予選大会
佐藤まお・祓川結愛 ベスト8 (北海道予選会出場)
東歩花・貴田彩羽 ベスト16

(北海道予選会出場)
◇第54回北海道高校新人ソフトテニス選手権大会旭川地区予選会
・ダブルス

佐藤まお・今井心柚ペア ベスト8

(全道大会進出)

・シングルス

佐藤奏 ベスト16

◇第54回北海道高校新人ソフトテニス選手権大会

・ダブルス

佐藤まお・今井心柚ペア 2回戦敗退

◇第50回全日本高等学校団体選抜ソフトテニス大会旭川支部予選会

予選リーグ 1位

決勝リーグ 3位(全道大会出場)

◇第60回北海道高等学校インドアソフトテニス大会旭川地区予選会

佐藤まお・今井心柚ペア ベスト16

代表決定戦勝利(全道大会進出)

佐藤奏 祓川結愛ペア ベスト16

代表決定戦勝利(全道大会進出)

◇第50回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会北海道予選会

・団体 ベスト8

◇第61回北海道高等学校インドアソフトテニス選手権大会

・ダブルス

佐藤まお・今井心柚ペア 2回戦目進出

(ハイスクールジャパンカップ北海道大会出場権獲得)

佐藤奏・祓川結愛ペア 2回戦目進出

(ハイスクールジャパンカップ北海道大会出場権獲得)

●男子硬式テニス部

令和7年度のテニス部男子は3年3名、2年12名に新たに1年7名が加わり活気が増しました。昨年度高体連大会では、個人戦シングルスで加藤大登が、個人ダブルスで加藤・津山組が同じく3位で、全道大会進出を果たしました。今年度4月の春季大会は例年になく雨が降り、ダブルスベクト8までしか実施されませんでした。田口・松本ペアがベスト8まで残りましたが、5月の高体連の支部大会では、団体戦では

1回戦で第2シードの旭川永嶺高校に1-2で敗れ全道大会に進出することはできませんでした。新体制でも1・2年生で19名おり、軟式テニス経験者が多く、校内のレギュラー争いはより一層熾烈になることが予想されます。今後は8月下旬の高体連秋季テニス大会に照準を合わせ、切磋琢磨してチーム力をつけていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

●女子硬式テニス部

【令和6年度 活動報告】

○旭川地区高体連春季大会

・団体戦 4位

・個人戦シングルス 佐藤芽生 2回戦

・個人戦ダブルス 北川さくら 2回戦

・個人戦シングルス 北川・濱田 2回戦

○北海道高体連旭川支部予選

・団体戦 1回戦

・個人戦シングルス 西村有未 2回戦

・個人戦ダブルス 坂本絢奈 2回戦

・個人戦ダブルス

北川・濱田 ベスト8

塚崎・畑中 2回戦

佐藤・野田 2回戦

○高体連秋季大会旭川支部予選

・団体戦 5位

・個人戦シングルス 塚崎陽菜 2回戦

・個人戦ダブルス

塚崎・宮崎 ベスト8

【令和6年度 活動状況】

女子硬式テニス部は3年生3名・2年生5名・1年生6名で活動をスタートさせました。今年度最初の春季大会は雨、風、雷などの悪天候により順延・試合の中断が続きました。5月中旬に行われた道高体連支部予選では、選手は試合を重ねるごとに素晴らしいプレーと粘り強さを見せてくれま



●男子バレーボール部

した。個人戦ダブルスでは塚崎・野田ペアがベスト8入りし、全道大会出場権を賭けた代表決定戦では優勝ペアと対戦し、健闘しました。また初出場の1年生ペアも奮闘しました。団体戦・個人戦ともに全道大会出場という目標には届きませんでした。応援も含め全部員が心を一つにして戦いました。

現在は3年生が引退し新チームになりました。これまで3年生と共に活動し、先輩の後を追いかけてきた2年生が中心となり1年生と一緒に頑張っています。高校からテニスを始めた1年生も少しずつ思い通りにボールを打てるようになっており、果敢にも個人戦の大会に挑戦しています。今後は6月に行われる国民スポーツ大会道北予選、8月下旬の高体連秋季大会を勝ち進み秋季全道大会出場を目指して、部員全員が意識を高く持ち練習に励むことができるようサポートしていきます。今後とも応援よろしくお願いします。

昨年度男子バレーボール部は新たに1年生9名を迎えて活動をスタートしました。最初はチームのまとまりがなく思うような試合ができていませんでしたが、2年生の手助けもあってより良い練習を行うことができました、少しずつ全体のプレーが上達していききました。去年の高体連では思うような結果を出せていないので今年は自分達の思うようなプレーができるよう、高体連に向けてさらに練習の質を大切にしてチームの雰囲気を作っていくたいです。どんなボールも最後まで追いかけて繋ぐ気持ちがあるのがチームの強みであると感じています。今年度は1年生2名を新しく迎えて部活の活気が増しました。不安や期待が入り混じった気持ちがいっぱいですが、最後の大会悔いのないものにできるように今後の練習に取り組んでいきます。最後に日々熱心に指導してくださる顧問の先生方、いつも支えてくださっている保護者の皆様、そして私たちのバレーボール活動に関わってくださっている全ての方々、本当にありがとうございます。今後その感謝の気持ちを忘れず、選手一同バレーボールを楽しみながら全力で取り組んでいきます。これからも温かい応援をよろしくお願いします。

◇第20回旭川支部バレーボール春季大会

(令和6年4月20日～21日)

1回戦 旭川北 2-1 旭川南

2回戦 旭川北 0-2 旭川工業

◇北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会

(令和6年5月28日～5月29日)

予選リーグ 1回戦

旭川北 0-2 旭川東

敗者復活戦 旭川北 0-2 留萌

◇全日本バレーボール高等学校選手権大会

(令和6年9月28日～9月29日)

1回戦 旭川北 1-2 旭川西

◇第20回北海道高等学校バレーボール新人大会旭川地区予選会
(令和7年1月11日)
1回戦 旭川北 0-2 旭川実業

●女子バレーボール部



ネルギーとなっています。旭川北高卒業生のみなさんが、OB・OGであることを誇りに思えるような活動・試合を展開します。ぜひ試合を見に来てください。これから応援よろしく願います。

◇旭川支部バレーボール春季大会(令和6年4月20日・21日)
・1回戦

旭川北	1	17	25	16
	2	25	20	25
旭川西	2	25	20	25

◇北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会旭川支部予選会(令和6年5月28日・30日)
・予選グループ 第1試合

旭川北	1	24	25	11
	2	26	20	25
旭川永嶺	2	26	20	25

・予選グループ 第2試合

旭川北	0	12	9	25
	2	25	25	2
旭川龍谷	2	25	25	2

◇旭川協会長杯争奪高校バレーボール大会(令和6年8月31日・9月1日)
・1回戦

旭川北	0	19	16	25
	2	25	25	2
旭川永嶺	2	25	25	2

・5位決定戦 第1試合

旭川北	2	25	25	16
	0	16	16	0
旭川東	0	16	16	0

・5位決定戦 第2試合

旭川北	1	19	20	25
	2	25	25	20
旭川西	2	25	25	20

◇全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道予選会旭川地区競技会(令和6年9月28日・29日)
・1回戦

旭川北	2	25	25	18
	0	18	20	0
旭川商業	0	18	20	0

旭川北高校女子バレーボール部は、選手18名・マネージャー3名で活動しています。「仲間と時間を大切にしたい」という意識を土台に、限られた練習時間の中でどれだけ自分らの最大限を膨らませることができか：ということテーマに毎日活動しています。多くの練習試合や合宿に参加させていただき、全道各地区の強豪校と切磋琢磨していくなかで、自分たちにできることを最大限考えてきました。合宿等で互いに刺激し合った全道のチームの存在は、私たちにも力を与えてくれました。日頃から応援していただき、感謝の気持ちも私たちのエ

・2回戦

旭川北	0	12	25	7
	2	25	25	2
旭川明成	2	25	25	2

◇旭川支部バレーボール冬季大会(令和6年12月1日・8日)
・1回戦

旭川北	2	25	25	13
	0	13	9	0
旭川東	0	13	9	0

・2回戦

旭川北	0	9	4	25
	2	25	25	2
旭川龍谷	2	25	25	2

◇北海道高等学校バレーボール新人大会旭川地区予選会(令和7年1月11日・12日)
・1回戦

旭川北	2	25	25	21
	0	13	13	0
旭川東	0	13	13	0

・2回戦

旭川北	0	2	12	25
	2	25	25	2
旭川実業	2	25	25	2

●サッカー部

令和7年度のサッカー部は顧問の安藤先生、木下先生とともに3年生11人、2年生10人、1年生13人、マネージャー3人の計37人で活動しています。

令和6年度はリーグ戦の勝ち点が伸びず、高体連はノーシードで大会に臨むことになりました。初戦を明成に3対0、二回戦の永嶺には4対0と順当に勝ち上がりましたが、代表決定戦で実業に0対5で破れ、全道大会進出を逃しました。決勝の実業対志峯のスコアが11対0だったため、逆ブロックであれば、全道大会に出場していた可能性もあり残念でしたが、北高の個人のフィジカルに頼らない丁寧なボールをつなぐサッカーの一端は表現できていたと思います。3年生引退後の選手権は初戦こそ農業に15対0と圧勝しましたが、二回戦は龍谷に敗れ、その後のリーグ戦やフットサルでもなかなか勝てない期間が長く続いてしまいました。

令和7年度は地元旭川で高体連のサッカー全道大会が行われ、北高は当番校枠で出場し、大会運営も担います。

私たちが、このステージで戦えるのは3年連続で全道大会に進出し、全道の強豪に對して一歩も引かず戦った先輩達の活躍が評価されていることです。厳しい戦いになりますが何とか全道大会で1勝し、後輩達にたすきを繋ぎたいと思います。卒業生の皆さんに明るいニュースを届けられるよう頑張りますので、今後とも応援よろしく願います。

【令和6年度】

◇高体連旭川地区予選

1回戦 明成 3-0

2回戦 永嶺 4-0

準決勝 実業 0-5 第3位

◇選手権旭川地区予選

1回戦 農業 15-0

2回戦 龍谷 0-6

◇道北ブロックリーグ1部(全14節)

2勝3分9敗 7位(8チーム中)で大会規定により1部残留

◇高校フットサル

農業 0-2

旭実フアンタジスタ 2-2 予選敗退

●卓球部

卓球部は、男子20名、女子12名の計32名で活動しています。新体制になり、先輩方から学んできたことを今後も引き継いでいけるよう日々練習に励んでいます。男女での団体、ダブルス、シングルスでの全道大会出場を目標に、部員同士切磋琢磨しながら部活動に取り組んでいます。北高卓球部のOB OGの方々には、日頃より激励の言葉をいただいたり、練習に参加していただいたりとお世話になっております。心より感謝申し上げます。保護者の方々、顧問の先生方、その他自分たちに関わって

いただいているすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、恩返しができるよう精一杯努力していきます。これからも応援をよろしくお願い致します。

◇大会名 全旭川高校卓球選手権大会

日程 4月27日～28日

会場 大成体育館

結果

女子団体 女子A 優勝
男子ダブルス 金子・伊達組 優勝
吉松・糸田組 ベスト8
女子ダブルス 谷島・清杉組 優勝
栗山・藏本組 ベスト8
板垣・坂上組 ベスト8
下野・但木組 ベスト8
畠・小神組 ベスト8

◇大会名 北海道高等学校卓球選手権大会 旭川支部予選会

日程 5月15日～17日

会場 リクルートスタジアム
& スー旭川体育館

結果

男子団体 3位
女子団体 2位
男子ダブルス 金子・伊達組 ベスト4
女子ダブルス 青山・山本組 ベスト8
男子シングルス 谷島・清杉組 ベスト8
女子シングルス 谷島 ベスト4
清杉 ベスト4

◇大会名 北海道高等学校卓球選手権大会

日程 6月11日～14日

会場 函館アリーナ

結果

女子団体 ベスト8
男子ダブルス 金子・伊達組 2回戦敗退
青山・山本組 1回戦敗退
女子ダブルス 谷島・清杉組 3回戦敗退

男子シングルス 金子 1回戦敗退
女子シングルス 谷島 1回戦敗退
清杉 3回戦敗退

◇大会名 北海道高等学校選抜卓球大会 旭川支部予選会

日程 11月16日～11月17日

会場 鷹栖体育館

結果

男子団体↓第4位
女子団体↓第3位
男子ダブルス 青山・山本組 ベスト8
女子ダブルス 清杉・但木組 ベスト4
◇大会名 全旭川高校卓球選手権大会
日程 9月9日～9月10日

会場 鷹栖体育館

結果

女子ジュニアシングルス…
清杉↓準優勝、谷島↓ベスト4
一般女子ダブルス…
谷島・清杉組↓ベスト8

◇大会名 北海道高等学校選抜卓球大会

日程 12月20日～12月23日

会場 帯広市よつ葉アリーナ十勝

結果

男子団体 2回戦敗退
女子団体 ベスト8
男子ダブルス 青山・山本組 2回戦敗退
女子ダブルス 清杉・但木組 ベスト16

◇大会名 北海道卓球選手権大会

日程 9月27日～9月29日

会場 北ガスアリーナ札幌46

結果

男子シングルス 伊達 2回戦敗退
石黒 2回戦敗退
山本 1回戦敗退
小神 2回戦敗退
但木 2回戦敗退
清杉 ベスト16
女子シングルス 伊達 2回戦敗退
石黒 2回戦敗退
山本 1回戦敗退
小神 2回戦敗退
但木 2回戦敗退
清杉 ベスト16

●バドミントン部



バドミントン部は現在男子18名、女子14名の計32名で活動しています。つらい練習でも協力し合って楽しく練習に取り組んでいます。

昨年度は男子団体戦で全道大会出場を果たすことができました。

顧問の先生をはじめ、OB・OG、大学生、社会人の方々のご支援、ご指導をいただいたり、新旧二つの体育館で効率の良い練習ができたり、充実した環境で活動させてもらっています。

今後も、周囲の環境があつてはじめて我々の活動があることに感謝し、自分のやるべきこと、できることを考え行動し、関わってくれた人たちに恩返しできるよう励みます。

【令和7年度主な大会結果】

◇国民スポーツ大会旭川地区予選
男子複 小林・山崎 準優勝

◇国民スポーツ大会北海道予選

男子複 小林・山崎 3回戦敗退

◇高体連旭川地区予選

男子団体 準優勝

男子複 小林・山崎 3位

●応援団&チアリーディング部

北高応援団は、男子の応援団と女子のチアリーディング部で構成されています。

応援団はおもに少林寺拳法の部員が兼部しており、少林寺拳法の動きのキレを活かして、熱く情熱に満ちた応援で全校を引っ張っています。最近男子だけでなく、女子も学生服を着て参加し、壮行式や野球応援などで活躍しています。

チアリーディング部は、野球の全校応援をはじめ学校祭やクリスマスイベントなどのイベントで、北高生の皆さんに元気に、笑顔になつてもらふことを目標に、日々の練習に参加し、北高生だけではなく、私達を見にくださる方々にエールを送り、地域全体の活性化にも繋がればという気持ちで活動しています。活動を通じて、見てくださる方が笑顔になることや、「また見たい！」といった温かい言葉をかけていただくことで、何より私たち自身が元気つけられています。

私達が常に意識している「笑顔」と「息のあったパフォーマンス」は、部員一人一人が真剣に日々の練習に取り組んでいることと、明るく元気な気持ちによって作り上げられています。先輩、後輩関係なくお互いに提案をしあい、全員で1つの目標に向かって頑張ろうとする雰囲気できているので、これからもこれまでにレベルアップして、私達らしいパフォーマンスを追求し続けたいと思っています。

応援団もチアも、頑張る皆さんの力になれるように、また笑顔で格好いい私たちでいられるように、これからも全力で活動していきます。

●男子バスケットボール部



役割を果たしながら、チーム全体で成長していきたいと思います。どうか温かいご声援をよろしくお願いいたします。

【令和6年度 大会結果】

◇旭川地区春季大会	1回戦 旭川北 59-55 旭川農業
	2回戦 旭川北 56-83 旭川工業
◇高体連旭川支部予選	1回戦 旭川北 57-43 旭川南
	2回戦 旭川北 55-90 旭川工業
◇キシイカップ	1回戦 旭川北 60-40 旭川藤星
	2回戦 旭川北 57-103 旭川工業
◇選手権旭川予選	1回戦 旭川北 68-71 旭川永嶺
◇旭川支部秋季大会	1回戦 旭川北 83-41 旭川農業
	2回戦 旭川北 43-137 旭川工業
◇新人大会旭川予選	1回戦 旭川北 64-42 旭川藤星
	2回戦 旭川北 59-115 旭川工業

●女子バスケットボール部

今年度、私たちは3年生7名、2年生2名、1年生5名、そしてチームを支えてくれるマネージャー2名の、計16名で活動しています。特に今年は、昨年に比べて多くの新入生が入部してくれたことで、チームに新たな活力が加わりました。学年の垣根を越えて心を一つにし、「もっと上を目指したい」「もっと強くなりたい」という思いを胸に、日々の練習に全力で取り組んでいます。

新チームが始動してからこれまで、時にはうまくいかず悩むこともありましたが、意見の食い違いや壁にぶつかったこともありましたが、そのたびに全員で話し合い、乗り越えてきました。今では互いに信頼し合い、前向きな雰囲気の中で充実した練習ができています。

私たちの目標は「ベスト4進出」です。その目標に向かって、一人ひとりが自分の

今年度は3年生7名、2年生4名、1年生7名の18名で活動しています。旭川支部ベスト4入りを目標に、他校との交流戦を含め日々練習に励んでいます。新入部員の加入により、3年生引退後もチーム内で5対5のゲーム形式が可能となりました。今年は新体育館に冷房が完備され、昨年使用可能となった旧体育館と合わせて充実した環境で活動することができています。

令和7年度は保護者の皆様のご協力により札幌遠征を実施し、高体連1回戦ではシード校を破りましたが、2回戦では2点差で敗退し、惜しくもベスト4には手が届きませんでした。今後も北高女子バスケット部の良き伝統を受け継ぎながら、全道大会出場を目指して頑張っていけます。ご支援をよろしくお願いたします。

◇令和6年度 旭川地区春季バスケットボール大会

1回戦 旭川北 71-45 留萌
2回戦 旭川北 48-89 旭川明成

◇令和6年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 旭川支部予選会

1回戦 旭川北 55-44 旭川永嶺
2回戦 旭川北 55-62 旭川南

◇令和6年度 第29回キシイカップ

1回戦 旭川北 40-107 旭川明成
敗者戦 旭川北 43-40 旭川西

◇令和6年度 北海道高等学校バスケットボール選手権大会 旭川地区予選会

1回戦 旭川北 50-55 旭川西
◇令和6年度 旭川支部高等学校バスケットボール秋季大会

1回戦 旭川北 54-56 旭川実業
◇令和6年度 第37回北海道高等学校バスケットボール新人大会 旭川地区予選会

1回戦 旭川北 71-48 旭川実業
2回戦 旭川北 43-89 旭川明成

◇令和6年度 旭川地区会長杯争奪バスケットボール大会

1回戦 旭川北 79-72 旭川商業
2回戦 旭川北 38-95 旭川藤星

◇令和7年度 旭川地区春季バスケットボール大会

1回戦 旭川北 73-40 羽幌
2回戦 旭川北 43-106 旭川藤星

◇令和7年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 旭川支部予選会

1回戦 旭川北 51-50 旭川南
2回戦 旭川北 49-51 旭川実業

◇令和7年度 旭川地区春季バスケットボール大会

1回戦 旭川北 51-50 旭川南
2回戦 旭川北 49-51 旭川実業

●山岳部

山岳部は現在男子5名、女子1名、顧問2名で活動しています。登山競技は歩行技術の他、ペーパーテスト・天気図作成・幕営・調理などの技能を得点化し、競います。

平日は体力トレーニングや技能訓練を行い、休日は登山を行って植生や地形を調べたり、チームワークを高めています。

大会の勝敗も大事ですが、自然を満喫することもこの部活動の特徴です。合宿ではバーベキューを行ったり、夜空に輝く星を見たり、日常では味わえない経験をしています。

令和6年度は3年生が支部・全道ともに活躍しましたが、2年生が選抜大会で上位入賞を果たせませんでした。大会での悔しさを胸に、更なる技術向上を目指して頑張ります。

【令和6年度】

◇北海道高等学校登山競技大会旭川支部予選会

男子2位 女子2位
◇北海道高等学校登山選手権大会

女子3位
◇北海道高等学校登山競技大会旭川支部秋季大会

男子 出場
◇北海道高等学校選抜登山大会

男子 出場

●少林寺拳法部

4月に新入生女子2名が加わり、15名で活動しています。例年になく入部者数が少ないのですが、入部してくれた1年生は毎日元気な姿で稽古に励んでいます。3年生の樋口主将を中心に男女の仲が良く、少林寺拳法にかける熱い思いが顧問にも伝わってきます。7月のインターハイ出場を目指して、熱心に修練に励んでいます。

昨年の高体連全道大会団体戦では、中枝主将率いた6人のメンバーが、総合得点で262点台を出し、富良野高校の背後にあと一歩まで迫る素晴らしい演武を披露しました。惜しくも2位となり全国大会への出場を逃してしまいましたが、秋に行わ

れた選抜大会では後輩たちが奮闘し、個人戦での全国大会出場を決めてくれました。少林寺拳法部OB・OGの皆さん、今年も、旭川北高校少林寺拳法部、頑張ってください！

◇令和6年 高体連全道大会

(6月15～16日) 北海道俱知安高等学校体育館

(男子)

組演武5位 羽廣晴翔・加藤琉生

(女子)

団体の部2位

組演武5位 中枝結菜・小暮陽葉

単独演武5位 藤本ゆうか

6位 岩川菜々子

◇令和6年 新人戦全道大会

(12月15日) 北海学園札幌高等学校体育館

(男子) 規定単独演武の部

2位 中 (全国大会へ)

(女子) 組演武の部

2位 樋口・白井組 (全国大会へ)

組演武の部

2位 米澤・杉澤組 (全国大会へ)

女子団体演武の部 3位

◇令和6年 新人戦全国大会

(3月26日～28日) 岡山市総合文化体育館

(男子) 規定単独演武の部

中 決勝ラウンド進出 (8位)

(女子) 組演武の部

米澤・杉澤組決勝ラウンド進出

●剣道部

剣道部は、今年度男子7名、女子2名、計9名で活動しています。先輩たちが築いてきた伝統を受け継ぎ、「全道優勝」を目標に、「人間形成」を目的に日々練習に励んでいます。勉強と部活動は支え合うのではなく、それぞれ強くなる道は同じであるという考えのもと、文武のきりかえをしつ

かりして高校生活を充実させることができるように努力し、凛とした姿で澁刺と活躍できる剣道部を目指しています。現在の女子の部員数は少ないですが新入生の男子がまとまって入部してくれたので今後が期待できるとしています。

昨年度は高体連支部大会で女子団体4連覇を果たし、男子団体も3位入賞で全道大会に出場することができました。また、全道高体連では女子団体敢闘賞、女子個人優秀選手賞を受賞することができ、11月の道北ブロック新人大会でも女子個人優勝と全道レベルの大会でも結果をだすことができました。

今年度は国スポの支部予選で男子個人準優勝、女子個人優勝というスタートがきれいです。これから高体連大会はじまりますが、自分たちが取り組んできたことに自信を持って、大会でしっかり力を発揮できるように頑張りたいと思います。

日頃から北高の活動を支えてくださっている方々にこの場を借りてお礼申し上げます。これからもご支援、ご声援のほど、よろしく願います。

【令和6年度おもな大会結果】

・春季大会

女子団体優勝

・高体連旭川支部大会

男子団体3位

女子団体優勝 (4連覇)

男子個人 ベスト8 乙部 (3年)

女子個人 優勝 柴田 (3年)、2位

森下 (1年)

※男女団体、女子個人3名全道大会出場

・道北ブロック新人大会

女子個人 優勝 森下 (1年)

※男子団体、女子個人1名全道大会出場

●陸上競技部



男子19名、女子11名、マネージャー3名の計33名で活動しています。昨年度は、高体連では19名の選手が、新人戦では16名の選手が、全道大会出場権を獲得することができました。

そのうち、高体連支部予選では男子総合3位、女子総合4位といういう成績を収め、また男子トラック種目では2位という私立を抑えての好成績を残すことが出来ました。

また、個人では高体連全道大会では、女子走高跳で太田が予選1位で予選通過をして決勝まで進出することができ、今年のインターハイに向けて期待が持てる結果となりました。

陸上競技部は、個人競技でありながらもお互いを支え合い、団体競技のような一体感で日々部活動に励んでいます。私たちは自分に厳しく、人に優しく、常に上を目指

し諦めない姿勢を大切に、また普段応援してくださる方や、支えてくださる方への感謝を忘れずに部活動に取り組むことを部則として毎日練習に励んでいます。

今年度は広島県で行われるインターハイに、1人でも多くの選手が出場できるように、今後も一人ひとりが自分の競技と向き合っ

て競技を全力で楽しみ、応援されるチームを目指して皆で切磋琢磨しながら練習を積んでいきたいと思っています。

大会結果

◇第77回北海道高等学校体育連盟陸上競技

旭川支部予選会

日程 5月15日～5月17日

会場 旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場

結果

男子総合3位

男子トラック2位

男子フィールド6位

女子総合4位

女子トラック4位

女子フィールド6位

入賞者 (☆印は全道大会進出者)

男子100m ☆森山 塁生 3位

男子200m ☆森山 塁生 4位

男子400m ☆森 柊斗 6位

男子800m ☆山野 民生 7位

男子800m ☆藤田 陽向 3位

男子1500m ☆佐藤 大心 優勝

男子1500m ☆藤田 陽向 3位

男子1500m ☆藤田 陽向 3位

男子1500m ☆吉田 礼 6位

男子1500m ☆佐藤 大心 優勝

男子5000m ☆吉田 礼 5位

男子5000m ☆吉田 礼 3位

男子5000m ☆鈴木 優希 3位

男子5000m W 筒井 泰宏 7位

男子4×400m R ☆森 藤田 吉田 山野 3位

男子走幅跳	☆日比生	温	6位
男子三段跳	☆日比生	温	5位
男子円盤投	☆佐々木	雄基	7位
女子400m	☆五十嵐	藍珠	7位
女子800m	☆岩戸	結華	5位
女子1500m	☆岩戸	結華	4位
女子3000m	☆岩戸	結華	4位
女子4×100m R	☆岩戸	結華	4位
☆坂谷内五十嵐村上佐々木			4位
女子4×400m R	☆村上ー岩戸	佐々木ー五十嵐	4位
女子走高跳	☆太田	華乃音	4位
女子走幅跳	☆茂利	芽依	7位
女子三段跳	☆茂利	芽依	5位

◇第77回北海道高等学校陸上競技選手権大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北海道予選会
日程 6月11日～6月14日
会場 旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場

結果

男子100m	森山	墨生	準決勝敗退
男子200m	森山	墨生	準決勝敗退
男子400m	森	榎斗	予選敗退
男子800m	山野	民生	予選敗退
男子800m	藤田	陽向	予選敗退
男子1500m	佐藤	大心	DNS
男子1500m	藤田	陽向	予選敗退
男子1500m	吉田	礼	予選敗退
男子5000m	佐藤	大心	予選敗退
男子5000m	吉田	礼	DNS
男子3000m SC			
男子5000m W	吉田	礼	予選敗退
男子4×400m R	鈴木	優希	決勝24位
男子4×400m R	森ー藤田ー吉田ー山野		予選敗退
男子走幅跳	日比生	温	予選敗退
男子三段跳	日比生	温	予選敗退
男子円盤投	佐々木	雄基	予選敗退
女子400m	五十嵐	藍珠	予選敗退
女子800m	岩戸	結華	準決勝敗退

◇第40回北海道高等学校体育連盟新人陸上競技大会旭川支部予選会
日程 8月24日～8月25日
会場 旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場

結果

女子1500m	岩戸	結華	決勝16位
女子3000m	岩戸	結華	決勝12位
女子4×100m R	坂谷内ー五十嵐ー村上ー佐々木		準決勝敗退
女子4×400m R	村上ー岩戸ー佐々木ー五十嵐		予選敗退
女子走高跳	太田	華乃音	決勝11位
女子走幅跳	茂利	芽依	予選敗退
女子三段跳	茂利	芽依	決勝11位
◇第40回北海道高等学校体育連盟新人陸上競技大会旭川支部予選会			
日程 8月24日～8月25日			
会場 旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場			
結果			
入賞者 (☆印は全道大会進出者)			
男子800m	☆藤田	陽向	2位
男子800m	☆森	誠樹	3位
男子1500m	☆藤田	陽向	2位
男子1500m	☆吉田	礼	優勝
男子5000m	筒井	泰宏	7位
男子3000m SC	☆吉田	礼	優勝
男子5000m W	☆鈴木	優希	2位
男子4×400m R	☆佐々木ー吉田ー高橋藤田		5位
男子走幅跳	☆日比生	温	4位
男子三段跳	☆日比生	温	3位
男子やり投	☆阿部	恵士	4位
女子100m	坂谷内	花望	7位
女子200m	☆坂谷内	花望	5位
女子200m	藤倉	聖里	8位
女子400m	☆五十嵐	藍珠	5位
女子800m	☆澤田	莉央	6位
女子1500m	荻生	亜紀	6位
女子3000m	荻生	亜紀	5位
女子400m H	☆木下	美土	4位
女子4×100m R	☆五十嵐ー坂谷内ー茂利ー藤倉		3位
女子4×400m R	☆木下ー荻生ー茂利ー五十嵐		4位

◇第97回北海道陸上競技選手権大会
日程 7月13日～7月14日
会場 網走市運動公園市営陸上競技場

結果

男子800m	藤田	陽向	予選敗退
男子1500m	吉田	礼	予選敗退
男子3000m SC	吉田	礼	DNS
女子800m	岩戸	結華	予選敗退
女子3000m	岩戸	結華	予選敗退
女子4×100m R	五十嵐坂谷内ー茂利ー藤倉		予選敗退
女子走高跳	太田	華乃音	決勝14位
女子走幅跳	村上	綺音	決勝24位
◇令和6年度国民スポーツ大会陸上競技大会北海道選手選考会			
日程 8月10日～8月11日			
会場 釧路市民陸上競技場			
結果			
入賞者			
少年共通女子三段跳	茂利	芽依	7位
少年共通男子800m	藤田	陽向	予選敗退

●アーチエリート部

アーチエリート部は3年生4名、2年生11名、1年生16名の計31名で活動しています。2024年度の春季全道大会では、男女ともに団体優勝を果たしました。今年もインターハイの出場、自己ベストの更新を目指して部員一同精進していきたいと思っています。応援よろしくお願いいたします。

◎2024年度

【春季全道大会（5月、帯広の森アーチエリート場）】

女子団体優勝（吉田、本郷、三戸、岡山）
男子団体優勝（柳瀬、小山、森武、興村）

【インターハイ（8月、長崎県長崎市）】
女子団体22位（三戸、吉田、本郷、岡山）
男子団体30位（柳瀬、興村、森武、小山）

【秋季全道大会（9月、旭川市花咲公園球場）】
女子個人3位 佐藤陽晴

【国民体育大会（10月、佐賀県鹿島市）】
女子 佐藤陽晴 出場

【全国選抜大会（3月、静岡県掛川市）】

女子 佐藤陽晴 出場

●囲碁部

現在、男子生徒2名で活動しています。昨今の部員数減少により、新入部員の募集停止、廃部が決定してしまいました。過日行われた全道高等学校囲碁選手権大会、全道高等学校将棋選手権大会では上位入賞こそ逃したものの、プロの棋士による対局講座や、旧知の友人たちとの対局を通して有意義な経験と研鑽を積むことができました。少ない人数ですが、最後まで北高囲碁部として日々精進していきたいと思っています。応援よろしく願います。

●吹奏楽部

吹奏楽部は、現在1学年から3学年合わせて25名で活動をしています。年々部員数が減少傾向にあり、今までにない課題も増えましたが、生徒は皆元気に活動しています。

昨年は、北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選A高等学校B編成の部Vで金賞を受賞し、旭川地区代表として北海道吹奏楽コンクールに参加しました。全道大会においても金賞（1位）を受賞し、音楽的技術的課題は抱えながらも高い評価を得ることができました。

今年も8月24日（日）に第49回定期演奏会を旭川市民文化会館大ホールにて開催いたしますので、是非ご来場ください。

音楽はじめ芸術は、学校文化の一翼を担う活動であると理解しておりますが、少しでも充実した活動ができるように努力したいと考えております。今後もよりよい音楽活動を目指し、部員一丸となって頑張りたいと思います。

【令和6年度の活動】

◇スプリングコンサート開催（於…旭川市

大雪クリスタルホール音楽堂）

◇第93回北海道音楽大行進・アフターコンサート参加

◇高文連上川支部音楽発表大会 発表部門参加

◇第69回北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選

高等学校B編成の部 金賞

◇第69回北海道吹奏楽コンクール北海道大会

高等学校B編成の部 金賞

◇第48回定期演奏会開催（於…旭川市民文化会館大ホール）

◇北海道個人・アンサンブルコンテスト旭川地区予選

トランペット独奏 金賞

◇日本ジュニア管打楽器コンクール

トランペット独奏 本選（東京都）出場

●写真部



写真部は現在、1年生6名、2年生7名、3年生6名の計19名で活動しています。

普段は、校内や校外でテーマを決めて撮

影会を行い、撮影した写真を部内で講評しています。外部から写真家の方をお呼びして、カメラの基本的な使い方や写真を撮るとき構図などを教わり、撮影技術を向上できるように励んでいます。

今年も写真甲子園、高文連、写真道展などの大会に応募します。単写真と組写真、それぞれのクオリティを上げて、多くの大会で結果を残すことができるよう努力していきます。

【令和5年度 成績・結果】

◇高文連上川支部写真展・研究大会

入選 村椿 細音

奨励賞 國分 那月・鈴木 柚来

●美術部



美術部は現在3年生5名、2年生6名、1年生4名の計15名で活動しています。高文連の大会に向け、油彩、水彩、ペン画、立体等の作品制作に励んでいます。昨年の高文連全道大会では全道優秀に3名、全国総文祭へも1名推薦されました。2月には毎年出場している高校生雪像甲子園に5チーム出場し、優勝他全チームが受賞しました。

進路は今年、金沢美術工芸大に2名、札幌市立大学に1名現役合格しました。今後とも学業と両立しながら活躍することを期待しています。

●演劇部

私たち演劇部は、1つ上の先輩達3人が引退した後に2人の新入部員を加えた4名で活動しています。

昨年度の学校祭で『頭がいい？』、秋の高文連で『成仏したいのです』、春の演劇祭では旭川西高演劇部と合同で『拝啓、この世の名もなきあなたへ』を上演しました。これらは全て自分たちで作りに上げたオリジナル脚本です。毎年参加している劇団氷点華の活動も、現北高演劇部部長が実行委員長を務め、市内高校演劇部の仲間たちと素晴らしい舞台を作り上げることができました。

部員数の減少により廃部となってしまうこと、先輩方には大変申し訳なく思っています。今年度の学校祭公演が最後の舞台です。納得のできる舞台を作り上げるため、残りの期間頑張ります！

●茶道部

私達茶道部は現在2年生4名、3年生2名の計6名で活動しています。活動は週に2回で、月曜日は表千家より外部講師として立岩先生に来て頂き、お稽古に励んでいます。木曜日は3年生が中心となってお点前の練習を行っています。

毎年7月の学校祭ではお茶会を開き、一般のお客さんにお点前を披露します。昨年度のお茶会はお点前ができる部員が少なく大変でしたが、多くの方に足を運んで頂き、お茶とお菓子を楽しんでいただくことができました。今年度も学校祭でお茶会を実施する予定で、それに向けて日々練習をしています。

また、コロナ禍になってから一度も行われなかった、学校外でのお茶会に参加させて頂くことができ、伝統的な日本文化を学ぶことができました。

3年生は7月をもって引退し、8月から2年生だけで部活動を行うこととなります。

す。茶道部は廃部が決定しており、次年度の活動が最後となります。今まで引き継いできた部活動が無くなってしまふのは寂しいですが、最後まで精一杯活動を楽しんでいきたいと思っています。

●インターアクト部

現在私たちインターアクト部は3年生4人、2年生9人、1年生4人の合計17人で旭川北ロータリークラブのご支援のもと、様々なボランティア活動に取り組んでいます。インターアクト部は、インターナショナルとアクションを組み合わせた造語で、国際的な視点に立ち、ボランティア活動を通して地域社会に貢献することを目的としています。

4月に2年生が2人、1年生が4人新たに加入して、大人数の部活動として4月をスタートさせています。4月は、あしなが学生募金活動を旭川駅前の買物公園通りで大学生と一緒に募金を呼びかけました。私たちの活動目標は、活動を通して、人とのつながりと自己成長を図るです。学校外に積極的に出かけ、地域の活動や障がい者とのスポーツ交流会、他校の高校生徒との関わりを大切にしていきたいと考えています。随時活動内容を本校でお伝えできればと考えています。今後とも私たちの活動にご理解・ご協力をいただければと思います。

①美化活動

・校内の清掃

②募金活動

・学校敷地内および周辺のごみ拾い
・ベクトボトルキャップ・リングブルの回収

・赤い羽根共同募金活動の校内募金実施

・あしなが学生募金活動

③地域との関わり

・春光住民児童センター、東鷹栖公民館、春光西公民館のボランティア

- ・障がい者とのスポーツ交流会
- ・旭川市障害者週間記念事業参加

④大会参加

- ・高文連上川支部ボランティア研究大会
- ・高文連全道ボランティア研究大会
- ・旭川北ロータリークラブ例会
- ・国際ロータリー第2500地区インターアクト地区大会

●理科実験研究部



私たち理科実験研究部は現在1年生3名、2年生3名の計6名で活動しています。主に科学に関する研究を発表したり、旭川市科学館サイパルで行われるイベントに参加したりしています。

サイパルでは、学生の科学展とわくわくサイエンス、ジオフェスティバルにブースを出展しました。1月12日の学生の科学展では、電気分解の化学反応を利用して発色させる電気ペンでのお絵描き体験を行いました。

した。電池の向きを変えると線の色が赤と黒に変化するもので、子どもたちが楽しんでいました。2月2日のわくわくサイエンスでは、吸水ポリマーを使って水が消えるマジックを披露しました。2月23日のジオフェスティバルでは、アンモナイトのレプリカ作りと、偏光顕微鏡のしくみの解説を行いました。

また、昨年は二つの研究を行いました。硫酸銅水溶液の濃度によって鉄板に析出する銅の色が違う仕組みについての研究は、高文連全道大会のポスター発表において、化学部門では唯一の優秀ポスター賞をいただきました。一昨年から始めている放射線量に関する研究では、装置の工夫により放射線の飛来方向を特定し、研究発表部門で奨励賞をいただきました。今年は硫酸銅水溶液での研究を継続するとともに、新しい研究も始める予定でいます。みんなで力を合わせて研究を進め、全国大会を目指していきたいです。

●放送局



私たち放送局は新入局員3名を迎え、2年生2名、3年生4名と顧問の鈴木証先生で活動しています。先日、北海道高等教育文化連盟第49回全道高等学校放送発表大会兼第72回NHK杯全国高校放送コンテストが釧路市で開催され、創作テレビドラマ・テレビドキュメント、創作ラジオドラマ・ラジオドキュメントの4部門に出場しました。

そして、ラジオドキュメント部門で7位入賞し、同部門で15年ぶりに全国大会への出場権を獲得しました。現在、NHKホールで作品が流されることを目指して、最後の編集中です。

大会に向けてはもちろんですが、それだけでなくお昼の放送や学校行事の運営など、日頃の活動にも全力で取り組んでいます。校外活動では、FMRバーで月2回、隔週月曜日の19時から「月曜宝くじ」という番組を担当しています。また、1月末にICTパークで行われる、「旭川まちなか学生映画祭」にも毎年参加しています。観に来ていただいたり、聴いていただいたりすると嬉しいですね。

結びになりますが、年々機材が老朽化し、ついには学校祭で使用するスピーカーが壊れてしまいました。ご支援よろしく願い致します。引き続き、放送局への応援をよろしくお願いいたします。

●音楽部

音楽部は3年生7人、2年生15人、1年生16人の38人と石田先生、富田先生と活動しています。主な活動は、学校祭の前夜祭と本祭での演奏、クリスマスイベントでの演奏と春と秋頃の部内発表会です。去年からは部内発表会の一般公開やクリスマスイベントの1年生参加など新しいことにも挑戦しました。現在1つの部室を全員で使用しているのですが、各バンドの練習回数に限りがあるので、市内のスタジオなども活用して、より良い演奏が出来るように練習しています。

昨年度は部費を使いギターのエフエクターやギターアンプなどを購入して、演奏を聞いてくれる観客の方々へよりよい演奏を届けることが出来ました。また北高祭やクリスマスイベントを通して貴重な体験ができ、バンド仲間との親睦もより深めることが出来ました。

先輩方から受け継がれてきた北高音楽部を廃れさせることなく、少しでも音楽を通して学校や地域の方に元気を届けられるようにこれからも邁進していきます。

●書道部



今年度は1年生1名が入部し2年生7名3年生11名の合計19名で高文連に向けて日々作品制作をしています。活動は本校卒業生である顧問の日暮 豊先生より、専門的なアドバイスをいただきながら技術を磨いています。

写真は動物墨画パフォーマンスの作品で

す。様々な展覧会出品に向け、努力を惜しまず部員と協力しながら感動する作品を創りあげたいと想いを募らせています。

これから書道部は長年続く伝統を守り書の新しい可能性にチャレンジし、より一層邁進していきたいと思っています。

写真は旭山動物園にて

●生徒会執行部

生徒会執行部は、現在1年生20名、2年生10名、3年生10名の計40名で活動しています。

例年、4月に行われている新人生歡迎会や常任委員会、5月にある高体連・高文・高野連壮行会等を経て、現在7月に予定されている北高祭に向けて、準備を進めています。企画立案とその調整、運営を8つのセクションに分け、北高生や来場者により楽しんでもらえる北高祭を目指しています。そして生徒数削減により予算が限られてきている厳しい現状だからこそ、わたしたち執行部が何を変え、反対に何を残していくのか工夫を凝らしながら、試行錯誤し活動しています。今年の北高祭は7月5日(土)、7月6日(日)に開催いたしますので、是非足を運んで頂ければと思います。

生徒会活動は生徒や教職員、地域の方々そして卒業生の皆様に多くのお力添えを頂いているおかげで成り立っている活動であると思っています。執行部の人数が増え新しい発想であふれている今、北高の文化活動の更なる発展を目指し、活動に尽力していきます。



同窓会役員・幹事名簿

●同窓会役員名簿

役 職 名	氏 名	卒業期
顧問	山形 積治	北8
顧問	西館 勝友	北13
顧問	八重樫和裕	北18
顧問	川島 崇則	北18
顧問	尾崎 信彦	北25
会長	山本 淳一	北28
副会長	潮 日出夫	北25
副会長	山川 国土	北31
副会長	酒井 保則	北41
副会長	近藤 博之	北43
会計監査	庄司 和晴	北18
会計監査	吉村 千鳥	北25
会計監査	富田 公裕	北25
総務部長	水口 貴浩	北39
総務副部長	田中 充	北25
総務副部長	城 裕一	北25
総務副部長	菅原 徹	北32
総務副部長	小枝 万美	北32
会計部長	岡田 安正	北35
会計副部長	栗山 英	北39
文化部長	木村 公俊	北25
文化副部長	山中いつ子	北19
文化副部長	鈴木 弥生	北25

役 職 名	氏 名	卒業期
文化副部長	平間 明鑑	北26
文化副部長	小菅千賀子	北29
文化副部長	赤松 浩恵	北30
校内担当	笹森 敦	北37
校内担当	朝野由佳子	北40
校内担当	安藤 光泰	北43
札幌会会長	山川 広行	北25
札幌会副会長	加門 清	北25
札幌会副会長	増田 幸夫	北28
札幌会事務局	北本 宏治	北37
会計監査	赤坂 誠司	北33
東京会・顧問	柿林 博司	北22
東京会会長	田隴 美香	北27
東京会副会長	西野 秀磨	北28
東京会幹事長	稲毛 幸恵	北27
東京会幹事長	小林 茂	北27
東京会会計部長	加賀 徹	北27
東京会事務局	只野 雅巳	北27
東京会事務局	山本 志乃	北27
東京会事務局	高野 裕子	北27
東京会事務局	中永 則一	北35
東京会事務局	伊藤 幸永	北36
岩手会会長	牛崎 鏡二	北6

●各期幹事長名簿【定時制課程】

卒業年度	期	氏名
昭32定卒	1	山崎 安光
昭33定卒	2	
昭34定卒	3	
昭35定卒	4	
昭36定卒	5	
昭37定卒	6	
昭38定卒	7	森下 義治
昭39定卒	8	窪田 冠治
昭40定卒	9	小野寺 勤
昭41定卒	10	小林 輝雄
昭42定卒	11	千葉青次郎
昭43定卒	12	田村 篤
昭44定卒	13	神藤 茂春
昭45定卒	14	大屋 秀行
昭46定卒	15	深谷富美雄
昭47定卒	16	奥山 寿雄
昭48定卒	17	錦川 敏文
昭49定卒	18	堀井 敏明
昭50定卒	19	千村 敦雄
昭51定卒	20	
昭52定卒	21	小柳 智弘
昭53定卒	22	菅野 敏彦
昭54定卒	23	泉 誠
昭55定卒	24	柴田 仁
昭56定卒	25	川方 和人
昭57定卒	26	中原 泰司
昭58定卒	27	山中 敏行
昭59定卒	28	日塔 浩之
昭60定卒	29	太田 房枝
昭61定卒	30	入野 直美
昭62定卒	31	上林山健次

卒業年度	期	氏名
昭63定卒	32	篠原 誠
平1定卒	33	窪田 竜三
平2定卒	34	新見 稔
平3定卒	35	西尾 悟
平4定卒	36	浅井 智希
平5定卒	37	大橋 恵子
平6定卒	38	早川 立人
平7定卒	39	細田 勝巳
平8定卒	40	遠藤 智康
平9定卒	41	菅原臣一郎
平10定卒	42	岡本 香織
平11定卒	43	渡辺加代子
平12定卒	44	日野 洋一
平13定卒	45	島崎 匡世
平14定卒	46	福島 達
		多田 妙子
平15定卒	47	白田 由佳
		船田 美咲
平16定卒	48	眞田 功嗣
		白井 道恵
平17定卒	49	渡部 勇太
		阿部 裕梨
平18定卒	50	齊藤 尚也
		越山 宏恵
平19定卒	51	小松 純
		笠間まどか
平20定卒	52	大槻 法仁
		石神 明希
平21定卒	53	澤田 涼子
		釜澤 佑紀
平22定卒	54	阿部 貴大

卒業年度	期	氏名
		三浦 淑美
平23定卒	55	白河 卓也
		村岡 愛恵
平24定卒	56	船越 信幸
		大野 春花
平25定卒	57	衛藤 顕太
		辻 江梨花
平26定卒	58	佐藤 健児
		及川 紗希
平27定卒	59	川田 雄也
		千葉 智生
平28定卒	60	千葉藤吉郎
		今野 玲奈
平29定卒	61	今野 修人
		高瀬 弘里
平30定卒	62	菅原 悠介
		木元 実結
平31定卒	63	船越 裕晃
		鳴海 楓
令2定卒	64	大塚 良
		大八木梨紗
令3定卒	65	ダニス海 プリンセス
		松崎ねおん
令4定卒	66	辻 さくら
		西塚 愛美
令5定卒	67	渡部穂乃花
		小野寺滉太
令6定卒	68	山田 遼真
		桜橋 海姫
令7定卒	69	下村 小桜
		福島 蓮

●各期幹事長名簿【全日制課程】

卒業年度	期	役職名	氏名
昭21卒	市中1		
昭22卒	市中2		
昭23卒	市中3		
昭24卒	市中4		
	市高1	幹事	北原 高男
昭25卒	市高2		
昭26卒	1	幹事長	寺林 靖夫
昭27卒	2	幹事長	林 徹男
昭28卒	3	幹事長	小川 幹雄
		副幹事長	五十嵐 正
昭29卒	4	幹事長	干場 武司
昭30卒	5	幹事長	波岸 順子
昭31卒	6	幹事長	阿部 信行
昭32卒	7		
昭33卒	8	幹事長	山本 昌史
昭34卒	9		
昭35卒	10		
昭36卒	11	幹事長	谷中 則親
昭37卒	12	幹事長	平賀 久靖
		副幹事長	細谷美代子
昭38卒	13	幹事長	遠藤 剛
昭39卒	14	幹事長	城 章一
昭40卒	15	幹事長	横山 直史
昭41卒	16	幹事長	廣田 秀美
		副幹事長	斉藤佐智枝
昭42卒	17	幹事長	加藤 修
		副幹事長	大川 孝一
		副幹事長	石田由美子
昭43卒	18	幹事長	庄司 和晴
		副幹事長	池田 定博
昭44卒	19	幹事長	植村 俊幸
		副幹事長	鳴海 範子
昭45卒	20	幹事長	林 仁彦
昭46卒	21	幹事長	石田 悟
昭47卒	22	幹事長	菊池 一孝

卒業年度	期	役職名	氏名
昭48卒	23	幹事長	大川 達也
昭49卒	24	幹事長	小泉 英一
昭50卒	25	幹事長	山内 一頼
昭51卒	26	幹事長	煙山 泰也
昭52卒	27	幹事長	野村 寛
昭53卒	28	幹事長	持丸 昭郎
昭54卒	29	幹事長	坂下 薫
昭55卒	30	幹事長	山崎 教生
昭56卒	31	幹事長	西分 健二
昭57卒	32	幹事長	澤田 俊哉
昭58卒	33	幹事長	久保 友孝
昭59卒	34	幹事長	飛弾野文彦
昭60卒	35	幹事長	児玉 賢一
昭61卒	36	幹事長	江渕 賢一
昭62卒	37	幹事長	高田 和憲
昭63卒	38	幹事長	武田 要
平1卒	39	幹事長	大柳 智裕
平2卒	40	幹事長	富樫 明樹
平3卒	41	幹事長	村田 朋輝
平4卒	42	幹事長	細山 崇
平5卒	43	幹事長	佐藤 誉博
平6卒	44	幹事長	今村 速人
平7卒	45	幹事長	青葉 拓哉
平8卒	46	幹事長	上北 泰志
平9卒	47	幹事長	長町 康隆
平10卒	48	幹事長	中島 幹雄
平11卒	49	幹事長	池田 譲治
平12卒	50	幹事長	阿部 好幸
平13卒	51	幹事長	宇井 辰徳
平14卒	52	幹事長	大友 健司
平15卒	53	幹事長	野田 仁哉
平16卒	54	幹事長	楠美 拓也
平17卒	55	幹事長	北川 智貴
平18卒	56	幹事長	和賀 裕則
平19卒	57	幹事長	福森 翔太

卒業年度	期	役職名	氏名
平20卒	58	幹事長	川西 雄太
平21卒	59	幹事長	泉澤 知宏
平22卒	60	幹事長	和賀 俊太
平23卒	61	幹事長	中村 沙理
		副幹事長	佐藤 公耶
平24卒	62	幹事長	丸尾 秀樹
		副幹事長	平岡はるな
平25卒	63	幹事長	東崎 千晶
		副幹事長	吉澤 圭祐
平26卒	64	幹事長	渡辺 悠介
		副幹事長	金子ちひろ
平27卒	65	幹事長	古屋 龍
		副幹事長	下原みのり
平28卒	66	幹事長	吉野竜太郎
		副幹事長	田口 春香
平29卒	67	幹事長	白崎 優太
		副幹事長	三井 沙耶
平30卒	68	幹事長	倉橋 高矢
		副幹事長	井上 遥葉
平31卒	69	幹事長	中谷 紫温
		副幹事長	水野 花菜
令2卒	70	幹事長	櫻井 健太
		副幹事長	中川 弥乃
令3卒	71	幹事長	五十嵐駿征
		副幹事長	川崎帆乃花
令4卒	72	幹事長	矢澤 未侑
		副幹事長	片山 壮大
令5卒	73	幹事長	六車 奏人
		副幹事長	山崎 美晴
令6卒	74	幹事長	塩尻 彩翔
		副幹事長	野原 歌莉
令7卒	75	幹事長	駒津壮一朗
		副幹事長	飛田 伊吹

幹事の皆様大変ご苦勞様です

◎各期幹事に異動がありましたら、同窓会事務局までご連絡ください。

【自宅】〒071-0528 空知郡上富良野町東8線北18号1番地22 水口 貴浩
 携帯電話 090-6266-9576
 【勤務先】東中郵便局 TEL0167-45-2902

当番期



第59回 同窓会実行委員長

中島 幹雄（北高48期）

第59回旭川北高等学校同窓会総会・懇親会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

今年の同窓会のテーマは『さあ行こう！あの人に逢いに』とさせていただきます。高校時代の思い出は人それぞれ。そのなかで、高校時代に出逢った人との思い出が、その後の人生において強く残っている方もいるかと思えます。恩師、先輩後輩、友人、恋人：同窓会に行けば逢いたい人に逢える、そんな気軽が集うことができる場になれば良いなという想いを込めてこのテーマとさせていただきます。

昨年の秋に前年の実行委員の方々から引き継ぎを受けて準備をスタートさせましたが、最後の最後まで「無事に当日を迎えることができるのか？」という不安のなかで過ごしてまいりました。人的にも資金的にも限りがあるなかで、いかに同窓会として形にしていけるか、また、今後の後輩の皆様方のご負担にならないよう、変えるべきところは変えた方がよいのではないかなど、色々と試行錯誤しながら準備を進めてまいりました。

準備のなかで感じたことは、

我々当番期（第48期）の結束が固いということでした。在学中にはさほど接点が無かった間柄でも、ひとたび集まれば同窓会の成功に向けて、自らの仕事や家庭とうまく両立しながら一杯準備に関わってくれます。本当に素晴らしい仲間と過ごせた準備期間でした。また、遠方に住んでいて直接準備に関わることもできない仲間からも暖かい励ましの言葉をたくさん貰いました。むしろ実行委員長とは名ばかりで、実際は何もしていません。この場をお借りして言わせてください。「みんな、本当にありがとう!!」

今回の同窓会は当然我々だけの力で開催できるわけではなく、同窓会本部役員の皆様、各期の幹事長の皆様、広告協賛に賛同していただいた皆様等、多くの皆様方からの暖かいご支援があり開催できるものであります。心より御礼を申し上げます。

最後になりますが、我が母校と旭川北高同窓会のますますのご発展、更には同窓生と在校生のご多幸とご活躍を心よりご祈念申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。

次期当番期



第60回 同窓会実行委員長

池田 謙治（北高49期）

このたび第59回旭川北高等学校同窓会が開催されますこと、誠におめでとうございます。次期当番期を務めさせていただきます。同窓会実行委員長として、心よりお祝い申し上げます。また、長い準備期間を経て、多くの同窓生の絆が再び結び直される場を実現してくださった第59回実行委員の皆さまに、深く敬意を表します。

私たち第49期生が北高に在学していたのは1996年からの3年間。その頃を振り返ると、ルーズソックスが街を彩り、プリクラは「盛る」よりも「落書き」が主流でした。ポケベルからPHS、そして折りたたみ携帯電話へと進化し、技術の進歩に未来を感じていた一方で、たまごっちの育成を通して命の尊さを実感する日々でした。めまぐるしく変わる流行とともに試験と部活と恋愛に追われたあの頃。今思えば、流行も青春も、とにかく熱量だけはすごかった。私たちは制服に青春を詰め込み、毎日を駆け抜けてきました。

その中でも、学校祭は私にとって特別な思い出です。旭橋下の河川敷で夜遅くまで練習したダンス、本番の会場での一体感は今でも鮮明に残っています。また、クラスの展示企画では「寄生虫」をテーマにしたマニアックなブリスを展開し、巨大な寄生虫の模型を前に真顔で解説しながら、心の中では

「なぜこれにしたんだろう…」と笑いをこらえていた自分がいました。

社会人となり、忙しい日々の中でもあの3年間の経験が私の根底にあると実感しています。人前で話す力、誰かと協力する楽しさや難しさ、そして「とりあえずやってみよう！」という前向きな気持ち。それらが、今の自分を支え、どんな困難にも「なんとかなるさ」と思える自信を育んでくれました。

チャーチルの言葉に「成功とは、情熱を失わずに失敗を重ねられる能力である」というものがあります。私たちも、その精神で失敗を恐れず、情熱を持ち続けて第60回同窓会の準備を進めてまいります。

次回同窓会開催に向けて、皆さまの力が必要です。高校時代のように本気で汗をかき、ともに笑い合える、熱い時間を一緒に過ごしませんか？来々、皆さまとお会いできることを心から楽しみにしながら、準備を進めていきます。ぜひ、多くの同窓生にご出席いただけますよう、お願い申し上げます。

最後になりますが、母校・旭川北高並びに旭川北高同窓会のますますのご発展と、第59回同窓会の成功をご祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

応 援 歌



応 援 歌

高橋国二 作詞
熊崎清志 作曲

一、熱^ねせる血^ち潮^{しほ}や 健^{けん}児^にの気^き
その名^なも高^{たか}き^(旭川北高)の

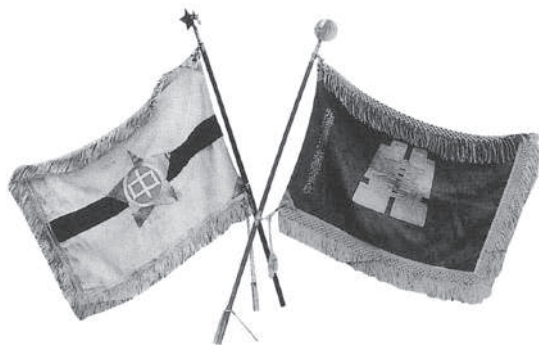
栄^{えい}誉^よ燦^{さん}たり 我^{われ}が友^{とも}よ
戦^{たたか}わん意^い気^きも 火^ひの如^{ごと}し

二、見^みおや祖^そ国^{こく}の 中^{ちゅう}堅^{けん}と
その名^なも高^{たか}き^(旭川北高)の

鍛^{たん}えあ^あげ^あた^たる 我^{われ}が選^{せん}手^て
邀^{まか}える敵^{てき}も 何^{なに}のそ^{その}

三、青^{あお}空^{そら}高^{たか}き
グランドに

優^{ゆう}勝^{しょう}の旗^{はた}う^うち振^ふりて
天^{てん}にも轟^轟く 万^{ばん}才^{さい}の
勝^{しょう}関^{かん}あ^あげ^あむ 我^{われ}を見^みよ



旭川北高同窓会だより 第48号 令和7年8月1日発行

発行所／旭川北高等学校同窓会（旭川市花咲町3）

発行人／同窓会会長 山本 淳一

編集／旭川北高等学校同窓会文化部・旭川北高等学校同窓会第59回総会実行委員会

印刷／榊総北海 旭川市工業団地2条1丁目1番23号 TEL(0166)36-5556

第59回 旭川北高等学校 同窓会総会

◇総会次第

1. 開 会 の こ と ば
2. 校 歌 斉 唱
3. 来 賓 紹 介
4. 同 窓 会 会 長 挨 拶
5. 来 賓 挨 拶
6. 議 長 団 選 出
7. 議 事
 - (1) 会 務 報 告
 - (2) 会 計 報 告
 - (3) 会 計 監 査 報 告
 - (4) 役 員 改 選 について
 - (5) 規 約 改 正
 - (6) 次 期 当 番 期 紹 介
 - (7) そ の 他
8. 議 長 団 退 任
9. 招 待 期 へ の 記 念 品 贈 呈
10. 閉 会 の こ と ば

◇懇親会次第

1. 開 会 の こ と ば
2. 実 行 委 員 長 挨 拶
3. 開 演
 - (1) 応 援 歌 斉 唱
 - (2) 乾 杯
 - (3) 三 味 線 コンサート
4. 次 期 当 番 期 代 表 挨 拶
5. 結 び (北 高 万 歳 三 唱)
6. 閉 会 の こ と ば